



報道発表資料

2008年5月22日

株式会社イノーバ
インフォテリア株式会社

**イノーバとインフォテリアが短期間・低コストで実現可能な
Excelを使用した帳票ワークフローソリューションを提供開始
～ ワークフローとシステム間連携の開発コストの大幅削減が可能に ～**

株式会社イノーバ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：長田邦男、以下イノーバ）とインフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下インフォテリア）は、ワークフローシステム『Innova Process Navigator（イノーバ プロセス ナビゲータ）』と国内 EAI ソフトウェアにおけるシェア No.1※製品である『ASTERIA WARP（アステリア・ワープ）』を連携して、Excel を使用した帳票ワークフローソリューションの提供を本日から開始することを発表します。

■ 背景

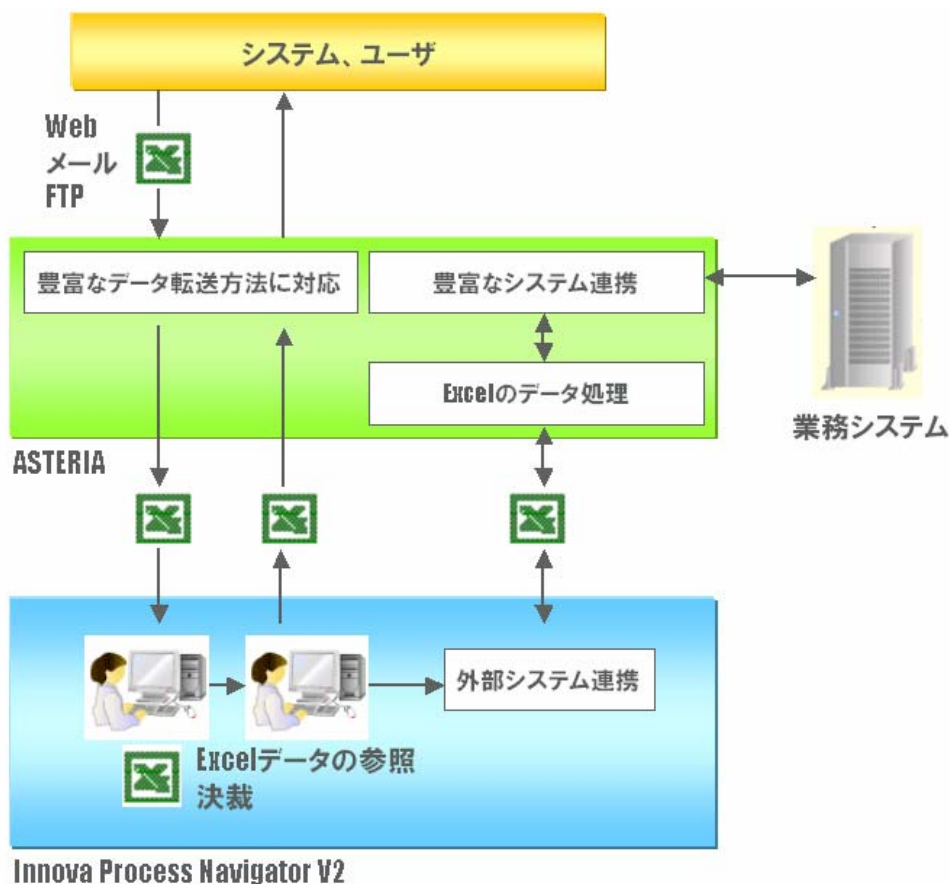
多くの企業では、企業間や企業内部での業務に Excel が広く使用されています。しかしながら、受発注システムや財務会計システムなどのシステムとはつながっていないために、社員がデータを再入力するなどの手間が発生しています。また、複数の社員が関係者となつて、連絡・確認・承認などが必要な場合には、新たな決裁プログラムを開発するために多くの経費がかかっていました。そこで、イノーバの短期構築が可能なワークフローソリューションとインフォテリアの Excel のデータ変換機能、豊富なデータ転送方法、各種システムとの豊富な連携手段を持つ EAI ソリューションを連携して、短期間・低コストで実現可能な帳票ワークフローソリューションを開発しました。

■ Excel を使用した帳票ワークフローソリューション

Excel を利用した注文処理、届出処理などで行われる、人が介在して Excel の内容を確認し決裁を行う業務とシステム連携をする場合に発生していたプログラム開発が不必要になりました。

取引先や代理店から発注書などを、Web やメール、FTP といった目的に合った方法で、Excel ファイルを受信すると、担当者が確認し、責任者が決裁すると、Excel ファイルから読み取

ったデータを業務システムへ転送します。このように Excel を使い、人間が介在したワークフローで管理しながら業務を進めていくようなシステムを「Innova Process Navigator」と EAI ツール「ASTERIA WARP」を相互接続することで、短期間・低コストで構築することができます。



「Innova Process Navigator」について

Innova Process Navigator は、ビジネスプロセスのモデリングツールである InnovaDesigner とビジネスプロセスエンジンの InnovaFlow によって構成され、ビジネスのライフサイクル管理を実現できます。InnovaDesigner は、ビジネスプロセスをモデリングし、コストや処理時間などをシミュレーションしてプロセスの改善を行います。組織モデルとビジネスルールを付加していくことによって、他の関連する情報システムとの連携を行える実行プログラムを自動生成することができます。InnovaFlow は Web サービスや Java、.NET プログラムで開発されたプログラムをビジネスプロセスに従って起動しながら、業務を実行していきます。設定した KPI を自動で測定するとともに、実行履歴を取得しながら、業務全体をモニタリングすることで、他の関連する情報システムも含めて業務統制を行うことができます。

製品情報詳細：http://www.innova-bp.co.jp/2006/03/post_2.html

「ASTERIA」について

ASTERIA は、企業内外に散在する多くのシステムを「つなぐ」データ連携ミドルウェアで、現在 EAI 市場で国内シェア No.1 の製品です。処理内容を組みこんだアイコンを並べ、連結することで数多くのシステムとの連携を行います。各種データベースや Web、多種フォーマット間をはじめとして、Excel や PDF、メールなど業務上頻繁に使われるツールにも対応しており、様々なシーンで業務効率化とコスト削減を実現させます。

製品情報詳細：<http://www.infoteria.com/jp/product/asteria/warp/>

株式会社イノーバについて

株式会社イノーバは、2006 年に設立され、ビジネスプロセス管理ソフトウェアの販売・保守とビジネスプロセスの分析と改善提案のコンサルティングサービスを提供しています。モデリングしたビジネスプロセスを情報システムにマッピングして、業務とシステムを同期させるとともに、サービス指向アーキテクチャ（SOA）などの新しいテクノロジーを使って、既存の情報システムの連携を少ない投資で実施しています。

【本社所在地】〒102-0083 東京都千代田区麹町1丁目8番7号

【URL】<http://www.innova-bp.co.jp/>

インフォテリア株式会社について

1998 年に国内初の XML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、ビジネスにおける企業内外の多種多様な「つなぐ」を実現し、コミュニケーションを迅速化、可視化するためのソフトウェアを開発・提供しています。主力製品の「ASTERIA」は大企業、中堅企業を中心に 470 社以上（2008 年 3 月末現在）の企業に導入されています。

【本社所在地】〒140-0014 東京都品川区大井1丁目47番1号 NTビル 10F

【URL】<http://www.infoteria.com/>

※Infoteria, インフォテリア, ASTERIA, c2talk, Topika は、インフォテリア株式会社の商標または登録商標です。

※本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

※テクノシステムリサーチ社「2007年ソフトウェアマーケティング総覧」。

お問合せ先

株式会社イノーバ

TEL : 03-3512-8300

FAX : 03-3512-0870

担当 : マーケティング担当 山口秀二

E-Mail : seminar@innova-bp.co.jp

インフォテリア株式会社

TEL : 03-5718-1297

FAX : 03-5718-1261

担当 : 広報担当 嶋かおる

E-Mail : press@infoteria.co.jp

■本件に関するお問い合わせ先

インフォテリア株式会社 広報担当 : 嶋 かおる

TEL:03-5718-1297 FAX:03-5718-1261

E-mail:press@infoteria.co.jp